

障害者手帳でも誤登録

マイナンバー 静岡県で数十件 別人に

録の判明は初めてで、マイナンバーをめぐるトラブルがさらに拡大しています。

政府がマイナンバーカード取得者向けに提供する「マイナポータル」では、

行政機関が情報連携する個人の情報や、行政機関同士の情報のやりとりを利用者が閲覧することができるま

す。利用者が県に自分の障害者手帳の情報が「マイナポータル」で閲覧できないと報告があったことから発覚。自治体が住民基本台帳ネットワークに照会する際に氏名の仮名と生年月日

のみで確認し、回数回の別人のマイナンバーをひも付けてしまったケースや、

一度発行した手帳番号を取り消して、改めて別の人物

に同じ手帳番号を付番した際に、取り消したはずの情報がシステムに残っていたケースがあったといいま

す。

加藤氏は「ひも付けにあたっての手順が徹底されていなかった」と主張し、マイナンバーのシステムの欠陥を認めず、人為的ミスとして自治体などに責任転嫁

しています。

加藤勝信厚生労働相は20

日の記者会見で、静岡県で障害者手帳の情報とマイナンバーのひも付けが誤りがあつたと明らかにしました。少なくとも八百六十件確認された。障害者手帳での誤登